



## 国内でランピースキン病が発生!!



令和6年11月6日に福岡県で、11月10日に熊本県で本病の発生が確認されました。

ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病です。主に、蚊、ハエ、ダニの媒介による伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染牛は、以下の症状を呈し、生産性に影響を及ぼします。

### 主な症状

- ・発熱、鼻汁
- ・皮膚の結節
- ・泌乳量の低下
- ・リンパ節の腫大



疑わしい場合は  
直ちに連絡！

### 侵入防止対策

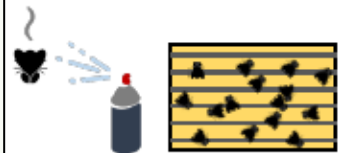
#### 01 毎日の健康観察

早期発見・早期通報が重要。  
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、  
出荷、移動時は健康観察を徹底。



#### 02 害虫の駆除

殺虫剤の散布とともに、  
粘着シート等も活用。



#### 03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

三八地域県民局地域農林水産部 八戸家畜保健衛生所

TEL: **0178-27-7415**

FAX: 0178-27-7418

夜間・土日祝祭日の場合 家保携帯: **090-7069-7714**